

ケーブル技術ショー2024 出展者一覧

テクノロジーZONE	東亜ソフトウェア	ロジネットサービス
アイウェーブ	東京シー・エム・シー	トータルソリューションZONE
アイランドシックス	東京電機産業	NECネットエスアイ
アドトラン・ネットワークス	東洋紡エンジニアリング	ジャパンケーブルキャスト
APRESIA Systems	トラフィック・シム	シンクレイヤ
池上通信機	二幸電気工業	住友電気工業
伊藤忠ケーブルシステム/アイテック阪急阪神	日本アンテナ	日本デジタル配信
伊藤忠ケーブルシステム	ニューメディア	パナソニック コネクト
イノコス	ハイテクインター	富士通ネットワークソリューションズ
イメージニクス	バッファロー	古河電気工業
インターネットマルチフィード	BBIX	ミハル通信
Vecima Solutions	ビデオトロン	トライアルZONE
SCSK	華為技術日本	オーディオストック
NTTイノベティブデバイス	フォーティネットジャパン合同会社	カオンジャパン
オープン (旧: RPAテクノロジーズ)	フジクラ	クリエイトジャパン
関電工	双葉電気	クオリティネット
クロスイメージング	プラトイーズ	Kordz
こしの都ネットワーク(旧: 丹南ケーブルテレビ)	ブレンズ・システム	XACK
サイバー・ネット・コミュニケーションズ	Helpfeel	TVS REGZA
サテライトコミュニケーションズネットワーク	朋栄	日宣
サン電子	マスプロ電工	日本シニア起業支援機構
JPIX	まほろば工房	地域DX・地方創生ZONE
スカパーJSAT	ミックウェア ナビゲーションズ	ウエストン
スターデジタル通信	三菱電機	JCOM
センコーアドバンス	VeEX/メインテクノロジー	ソリッド
ダイコー通産	MEDIAEDGE	主催者テーマ展示コーナー
大電	メディアキャスト	IPTVフォーラム
データコントロールズ	リーダー電子	NHK放送技術研究所
DXアンテナ	理経	日本ケーブルテレビ連盟 (IoT)
D T S インサイト	LYNX Technik AG	日本ケーブルテレビ連盟 (無電柱化)
ティーブイエスネクスト	Ruijie Networks Japan	日本ケーブルラボ
		放送サービス高度化推進協会(A-PAB)

業界のトレンドを事例で説明

〈12面から続く〉
これらコーナーでは、また、放送サービス高
日本ケーブルテレビ連盟
がCATV事業者の地域
IoTへの取り組み事例
と、正会員オペレーター
限定で安価で早く簡単に
利用できる「IoTタッ
シュボード」などの機器
無電柱化の取り組みにつ
よる映像伝送と集合住宅

向けてIP放送の実証評価
を実施した60GHz帯無
線LAN FWAシステ
ム、設備アラームに基づ
く作業手順の自動化によ
る監視運用の高度化技術
を解説する。
さらにIPTVフォー
ラムが、日常使いできる
システムをコンセプトに

した地域・防災情報配信
サービスコンテンツ、N
HK放送技術研究所が放
送とネットを統合したコ
ルテレビ、射水ケーブル
リユースを示す。

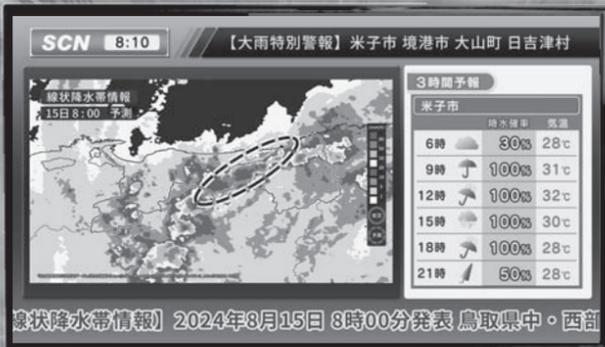
ネットワーキングが、それぞ
れ地元自治体と連携した
地域DX、防災IoTシ
ンテナ提供基盤、そし
てTOKA Iケーブルネ
ットワーク、秋田ケーブ
ルテレビ、射水ケーブル
リユースを示す。

◆オンライン展示会
ケーブル技術ショーで
は、「オンライン展示会
(www.cabletech.com)」を6
月3日から先行開催して
いる(8月31日まで)。
オンライン展示会では、
この出展者を探し出せる
ている。

トップページ(検索ペー
ジ)で目的の出展者情報
気になるカテゴリーの情
報、セミナーなどをす
ぐらに探せる。従来の50音順
だけでなく、出展ゾーン
別に会場マップから目
当ての出展者を探し出せる
ている。

線状降水帯予測情報 配信サービス

「顕著な大雨に関する情報」を届出



最大30分先までの予測情報を配信 早めの避難に向けた対策が可能

- 最新情報をリアルタイム更新
- 地図上に発生予測エリアを表示
- 他社システムにも配信可能



ケーブルコンベンション関連イベント
ケーブル技術ショー
Cable Tech Show 2024

出展します
ホールE
ブースNo. B2-13

2024年7月18日(木)・19日(金) | 東京国際フォーラム

SCN Satellite Communications Network
衛星サテライトコミュニケーションズネットワーク
https://www.sc-net.ne.jp

【本 社】〒683-0801 鳥取県米子市新開2-1-7
TEL: 0859-32-6103 FAX: 0859-22-8160
info@sc-net.ne.jp

番組自動送出設備

MPCS-T9800



ビデオ・テック社のVATIC-9800を
ベースに、データベースシステムを
ネイティブ対応した新しい
『マルチプラットフォームシステム』

ワンタッチコントロールシステム

OTC-T50



ニュースや番組収録をワンオペレートで
可能にする安価なスタジオワンタッチコ
ントロールシステムです

IP情報カメラ送出システム

IPJ-T350



IPカメラの放送表示画面を自由に
カスタマイズ! 数台のIPカメラ映像を
簡単に放送するシステムです

AI映像チェック

AIプレビューシステム



MXF動画ファイルの映像・音声の不具合を
検知し、さらに、AIの機能で漢字の誤りを
検知するシステムです

ケーブル技術ショー2024では、その他にも様々な展示をいたします
ぜひお気軽にお立ち寄りください!

TVSnext

株式会社ティーブイエスネクスト

名古屋本社

TEL: 052-322-6541

〒460-0013
愛知県名古屋市中区上三軒

東京支社

TEL: 03-5453-5202

〒151-0063
東京都渋谷区富ヶ谷 1-30-22



ケーブルコンベンション関連イベント
ケーブル技術ショー
 Cable Tech Show 2024
特集

ビデオトロンは、Micro BNCを採用し、vbus新製品を出展。OHBは4×4分配/2より省スペースでロコ×8分配に対応し、通常のシステム構築が可能な「MTX-1」モジュールで実現している。



Micro BNCを採用したVbus新製品

ビデオトロン
「Vbus」新製品を出展
Micro BNC採用

ビデオトロンは、Micro BNCを採用し、vbus新製品を出展。OHBは4×4分配/2より省スペースでロコ×8分配に対応し、通常のシステム構築が可能な「MTX-1」モジュールで実現している。

ト、4×4(1スロット)の系統数をライナップ。DDA-7

DDA-2004HB 1×4分配が切替可能。は、名刺サイズのミニポーションでUSB給電タイプで2×2分配にも対応する。

伊藤忠ケーブルシステム

AI蓄電池システム提案
電力利用と充電電を最適化

地域人口の高齢化を筆頭に世帯数の減少など、さまざまな社会変容が進む昨今の状況において、AI蓄電池システムは、ATV業界を取り巻く環境も変化の時期を迎えて、AI、IoT、ネットワークをテーマに新たなビジョンを説明する。



AI蓄電池システム

また会期初日の技術セミナーでは、FTHソリューション「XGSPON」の最新ロードマップとともにAI蓄電池システムの詳細と導入プランを説明する。

朋栄
多機能対応ルーティング
スイッチャーなどを展示



MFR-3100EX

可能。

「MFR-3100EX」をはじめ、最新のLTO9テープに対応するドライブを搭載したLTOサーバー「LTS-90」、キャリアクラス「EzV-410」など、最新製品・ソリューションを出展。送出をしながら、もう1

池上通信機

簡単にリモート制作環境
実現するソリューション



iHTR-100 series

池上通信機は、簡単にリモートプロダクションを実現できるソリューションを提案。また、4K/2Kリソース混在可能な高性能なソリューションも出展する。

光ファイバーを伝送路として、映像信号を非圧縮かつ低遅延で長距離伝送することができる映像パッケージ化多重伝送装置「iHTR-100 series」と組み合わせた簡単なリモートプロダクションを披露。また、4K放送システム対応の制作スイッチャー「MUS-500 Series」による、放送の4K/2Kのハイブリッドなシステムに対応した製品を展示。さらに、コンパクトスイッチャー「CSS-400」やHLMモニターシリーズも展示する予定。

緊急地震速報、防災情報、気象情報のリーディング・システム・インテグレーター

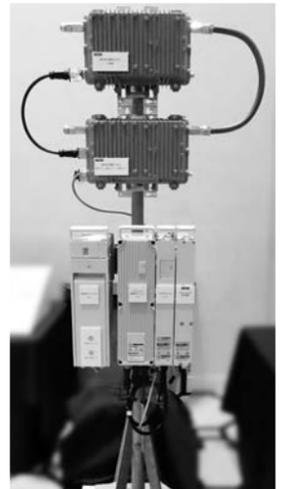
Cross Imaging

九州放送機器展 2024
 Qshu Broadcasting Equipment Exhibition
7/17(水) 18(木) 福岡国際センター
 開場10:00～閉場17:00(両日)
 福岡市博多区築港本町2-2

ケーブルコンベンション関連イベント
ケーブル技術ショー
 Cable Tech Show 2024
2024 7/18(木) 19(金) 東京国際フォーラム ホールE

ケーブルコンベンション関連イベント
ケーブル技術ショー
 Cable Tech Show 2024
特集

シンクレイヤ
インフラ設備を高度化へ
最新の50G-PONを実動展示



分散サブセンター

「10G対応」ONT/ONUをはじめとしたPON製品群で応える。本格化する10GサービスにXGS-PON/10G-EPONの両規格ともソリューションを提供し、事業者が安心して採用できるラインアップとなっている。

また、ネットワークを使ったサービスの多様化に対応し、最新技術である「50G-PON」を出展。現在製品化されているPONの中で最も高速である同製品をいち早く実動展示する。

これまで採算性の観点から拡張を見送っていた低密度度の地域に対して、事業エリア化が可能となるよう「分散サブセ

など棟内FTTHに向けたソリューション、および棟内TV同軸線を通信線として使用するためのCMCにおいても最新のモデルを展開する。

さらに「AR(拡張現実)」を利用した地域活性化ソリューションについて、デモを交えて説明する。また「Wi-Fi 6E」や「透明光ファイバー」に加え、新たに開発した棟内用光スプリッターモジュールも提案する。

ティーブイエスネクスト
IP情報カメラ映像をリアルタイムで放送



IP情報カメラ送出システム「IPJ-T350」

ティーブイエスネクストが展開するIP情報カメラ送出システム「IPJ-T350」は、複数の台のIPカメラ映像をリアルタイムで簡単に放送することができる。

IPJ-T350ではカメラ画面や背景、テキストのアイテムを、マウスのドラッグ&ドロップで配置でき、画面レイアウトを自由自在にカスタマイズが可能。さらに、複数のレイアウトを作成し、放送のプレイリストを組み合わせることができる。

また、放送中にレイアウト上のテキストの変更ができるため、緊急の情報などをいち早く伝えることが可能。

AIプレビューシステム「Smart Preview AI」は、MXFファイルの解析をし、映像のノイズ・フリーズ・黒画面や、無音をチェック。さらに、AIを使用してテロップの漢字の誤りを

ミハル通信
放送コンテンツの権利保護
スクランブル装置など出展

ミハル通信は、「ケーブルASII入出力TSO」を施す。

ブルテレビを元気に、地域をもっと元気に！をテーマに、地域DX化を支えるCATVをサポートする最先端の製品・ソリューションを展開する。

コンテンツ保護用スクランブル装置/16ポート

緊急の情報などをいち早く伝えることが可能。

AIプレビューシステム「Smart Preview AI」は、MXFファイルの解析をし、映像のノイズ・フリーズ・黒画面や、無音をチェック。さらに、AIを使用してテロップの漢字の誤りを



コンテンツ保護用スクランブル装置

に出力可能。

デジタルチャネルプロセッサ/MOTS Dシリーズは、地デジ放送信号をI台で最大11波まで対応。デジタル化で、任意のチャンネルへいつでも変更できる。災害時には地デジ放送の復旧を支援する。

このほかに、光ファイバー増幅器、GEIPO装置、新開発のAIを利用して降雨による衛星放送への影響を即座に判断する保守サポート「M3」、極超低遅延映像音声伝送システム「ELL」などを展示する。

クロスイメージング
気象・防災情報送出システム
気象サービスと共同出展



Media Community Station

クロスイメージングは、コミュニティチャンネルや天気予報チャンネル向けの気象・防災情報送出システム「Media Community Station」を、コン

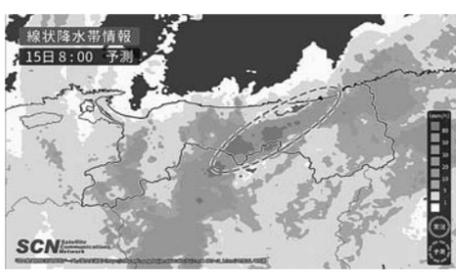
テナツ配信元の気象サービスと共同で出展する。

同システムは、気象サービスから配信される気象・防災データを受信・解析・作画し、HD画質での放送画面を送出するところまで1台のPCで実行する。当地の天気や洗濯情報とい

った多様な気象コンテンツを取りとる。地域に密着した情報を視聴者に届ける。

防災コンテンツも警報注意報や地震情報など各種取りとる。入電した際に割込み表示をする。外部映像との合成も可能で、スローやL字の画面も標準装備。各画面やテロップ、広告をスケジュールに従って切り替える機能により、無人運用が可能にする。

サテライトコミュニケーションズネットワーク
線状降水帯の情報を配信
最大30分先までの予測提供



線状降水帯予測情報 配信サービス

サテライトコミュニケーションズネットワーク (SCN) は、全国のCATV局のコミュニティチャンネル向けに提供する「線状降水帯予測情報配信サービス」を展開。

同サービスは、昨年5月に気象庁から「顕著な大雨に関する情報」の実況解析に加えて予測が発表されることを受け、同社が降水画像と線状降水帯発生予測地域、テキストを独自に整形して配信するサービス。情報発表のタイミングを、雨雲レーダーの最大30分先までの発生予測に合わせ、また、平時

XGS-PON
 UP STREAM : 10Gbps
 DOWN STREAM : 10Gbps
 SPLIT RATIO : 128
 TRANSMISSION RANGE : 40km
 LOSSBUDGET : 32dB

シンカはチカラだ！
GO for 10G!

10Gはネットワークの進化におけるこれからのスタンダード。多くの実績で深化したシンクレイヤのノウハウはFTTHの真価を引き出し新価値を創ります。求めるネットワークビジネスのシンカが、ここにある。

10G-EPON
 UP STREAM : 10Gbps
 DOWN STREAM : 10Gbps
 SPLIT RATIO : 128
 TRANSMISSION RANGE : 20km
 LOSSBUDGET : 29dB

シンクレイヤブランド 続々リリース！
PON PRODUCT LINEUP

シンクレイヤ株式会社
 www.synclayer.co.jp